



▲ 転入者にとだガイドの配布が開始されました

議員 「戸田市地域職業相談室」を市民に広く知らせる必要があると考えらるが、**市民生活部長** 利用者全体の公平感を考慮し、受益者負担を原則とした現状のままの運行についてご理解いただきたい。

議員 本市に転入した方に対し、市民課窓口で「とだガイド」を渡すべきではないか。
市民生活部長 「とだガイド」は、転入者にとって有益な資料である。今後、お渡しできるよう担

青年雇用対策について

議員 いつ頃から対応できるか。
市民生活部長 準備ができ次第、配布していく。

とだガイドの配布は市民課窓口で

本田 哲 議員

当課と調整していきたい。

t o c o バスの料金の軽減を

議員 蕨市にない、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳を持つ利用者無料で、小学生の利用料も半額にすべきではないか。
市民生活部長 利用者全体の公平感を考慮し、受益者負担を原則とした現状のままの運行についてご理解いただきたい。



JR敷地内に降る雨水の有効利用を
中名生 隆 議員

議員 雨水利用の手動ポンプ設置により、市民に
都市整備部長 雨水の再利用の検証及び貯留施設の設置による防災対策や緑化対策、手動ポンプによる子どもの遊び場等、非常時は消火用水や飲料水とする雨水再利用による市民が親しめる計画としてJRに要望してほしい。

議員 JR敷地は緩衝地帯を含め34万4000㎡と広大な敷地であり、線路敷だけでも10万7000㎡もある。集中豪雨による膨大な雨水流出によって市内の浸水被害に影響がないように、雨水利用貯蔵施設等、JRと協議していくべきである。
都市整備部長 昭和60年にJRと、新幹線と埼京線の高架橋から雨水流出抑制の協議をし、それから21年を経過している。



▲ 緑を育てるために雨水の有効利用を

議員 JRの各橋脚部分にある雨どいからの雨水を緩衝地帯下の貯留槽に貯めて、災害時を考慮して動力なしの手押しポンプを設置し、平時は緑化対策や子どもの遊び場、非常時は消火用水・飲料水とする要望をJRに要望してほしい。
都市整備部長 雨水の再利用の検証及び貯留施設の設置による防災対策や緑化対策、手動ポンプによる子どもの遊び場等、非常時は消火用水や飲料水とする雨水再利用による市民が親しめる計画としてJRに要望してほしい。

※ フライヤー=ピラ・チラン

不登校・いじめ問題への対策強化を

花井 伸子 議員

議員 今、「いじめ」が原

「いじめ」問題解決のためCAPプログラムの実施を

議員 指導教諭等の増員が必要ではないか。
市長 指導員、その他支援体制をとっているが、あまり効果が出ていない状況にある。さらに対応していかなくてはならないと考えている。

議員 指導教諭等の増員が必要ではないか。

議員 今年、喜沢小学校に設置された軽度発達障害児童生徒のための通級指導教室の現状と、来年度に向けての計画は。

議員 今年、喜沢小学校に設置された軽度発達障害児童生徒のための通級指導教室の現状と、来年度に向けての計画は。



▲ 生徒の悩み相談にのってくれます（さわやか相談室）

議員 不登校、保健室・相談室登校等の実態と対策は。
教育部長 不登校児童生徒は小学校で約10人、中学校で約50人ほどである。また、保健室・相談室登校は、小学校2人、中学校24人で、要因や背景はさまざまである。保護者の協力と家庭

軽度発達障害児童生徒の通級指導教室の充実を

議員 今年、喜沢小学校に設置された軽度発達障害児童生徒のための通級指導教室の現状と、来年度に向けての計画は。

議員 今年、喜沢小学校に設置された軽度発達障害児童生徒のための通級指導教室の現状と、来年度に向けての計画は。

議員 今年、喜沢小学校に設置された軽度発達障害児童生徒のための通級指導教室の現状と、来年度に向けての計画は。

議員 今年、喜沢小学校に設置された軽度発達障害児童生徒のための通級指導教室の現状と、来年度に向けての計画は。

因とされる自殺事件が問題になっているが、いじめの原因として、学校現場の多忙化や過度の競争教育による子どもたちの疲労感、人権教育の重要性が指摘されている。小中学校で「CAPプログラム」による人権教育を実施しては。

一般質問

19年度予算編成にどう取り組むのか

望月 久晴 議員



▲ 19年度予算の見込みは

議員 19年度は定率減税の全廃と国からの税源移譲とで相当の増収があると思うが。
総合政策部長 定率減税の廃止と税源移譲により、個人市民税で約11億円の増収となるが、所得譲与税や減税補てん特例交付金等の廃止により、ほぼ同額が減額されるため、

議員 親子ふれあい広場の増設、小児の24時間救急医療の充実、空き店舗の活用、電子入札の全面導入などの新規事業はぜひ実施してもらいたい。
総合政策部長 現時点ではまだ決まっていない。

議員 増税案について、市民に公開しないで案を決めているが、市民に公開して意見を求めるべきではないか。
福祉部長 今回のような重要な案件は、それぞれの利害調整を行う国保運営協議会に諮り、その後、市民の代表である議会に提案したところである。

現時点では算出できない。
議員 繰越金は、予算では5億円しか計上されないが、決算では毎年20億円前後になるが、19年度への繰越金見込み額は。
総合政策部長 増収とはならない。

議員 なぜ傍聴ができなかったのか。
福祉部長 傍聴規定がなかったが、11月29日のできたので、今後は傍聴できる。

国保運営協議会は公募に

議員 国保運営協議会は、国保加入者の意見を十分に反映した運営を行うために、被保険者代表の選出を公募にしては。

福祉部長 現在は各地域から4名委嘱しているが、公募については、国保運営協議会の性格からして問題があると考ええる。

議員 なぜ傍聴ができなかったのか。

福祉部長 傍聴規定がなかったが、11月29日のできたので、今後は傍聴できる。

※ CAPプログラム=子どもがいじめ、誘拐、虐待といった、さまざまな暴力の被害にあいそうになったときに、どうやって対処したらよいかを具体的に子どもに教えるプログラム